

# 建築確認等手数料一覧表

令和7年4月改定

## 【建築物】

(単位：円)

床面積の合計	建築確認	中間検査	完了検査 (中間検査なし)	完了検査 (中間検査あり)
～30㎡以内	12,000	26,000	29,000	28,000
～100㎡以内	27,000	32,000	35,000	34,000
～200㎡以内	63,000	50,000	58,000	56,000
～500㎡以内	97,000	71,000	82,000	79,000
～1,000㎡以内	110,000	77,000	88,000	84,000
～2,000㎡以内	160,000	86,000	97,000	91,000
～10,000㎡以内	239,000	148,000	177,000	169,000
～50,000㎡以内	352,000	211,000	252,000	245,000
50,000㎡超～	630,000	404,000	464,000	458,000

### 備考

- 床面積の合計は、次に掲げる面積について算定します。
  - 建築物を建築（移転を除く。(2)において同じ。）する場合（(2)に掲げる場合を除く。）にあつては、当該建築に係る部分の床面積
  - 確認を受けた建築物の計画を変更して建築物を建築する場合にあつては、当該計画の変更に係る部分の床面積の2分の1（床面積の増加する部分がある場合には、当該増加する部分の床面積）
  - 建築物を移転し、その大規模の修繕若しくは大規模の模様替をし、又はその用途を変更する場合（(4)に掲げる場合を除く。）にあつては、当該移転、修繕、模様替又は用途の変更に係る部分の床面積の2分の1
  - 確認を受けた建築物の計画を変更して建築物を移転し、その大規模の修繕若しくは大規模の模様替をし、又はその用途を変更する場合にあつては、当該計画の変更に係る部分の床面積の2分の1
- 法第6条第1項の確認申請又は法18条第2項の計画通知に係る計画が、建築物エネルギー消費性能適合性判定を省略し、建築物省エネ法施行規則第2条第1項第1号に定める仕様基準に適合させる場合、上記【建築物】の手数料のほか、下記【省エネ基準（仕様）審査】の手数料を合計した額とします。

## 【省エネ基準（仕様）審査】

(単位：円)

区分	床面積の合計	手数料
一戸建て住宅	～200㎡以内	15,000
	200㎡超～	16,000
共同住宅等	～300㎡以内	27,000
	～2,000㎡以内	42,000
	～5,000㎡以内	66,000
	5,000㎡超～	85,000

## 【建築設備・工作物】

(単位：円)

	確認申請	計画変更	完了検査
小荷物専用昇降機	8,000	5,000	24,000
上記以外の建築設備 (昇降機等)	23,000	10,000	41,000
工作物	17,000	7,000	29,000

### 備考

- 複数の法第 87 条の 4 の昇降機を同時に申請する場合は、昇降機台数に表の額を乗じた額を手数料とします。
- 法第 6 条第 1 項の確認申請又は法 18 条第 2 項の計画通知に係る計画に昇降機が含まれる場合は、上記【建築物】の手数料のほか、表の額を手数料とします。
- 法第 6 条第 1 項の確認又は法第 18 条第 2 項の通知を受けた建築物の計画を変更して建築物を建築する場合で、当該計画に昇降機が含まれる場合は、上記【建築物】備考 2. の手数料のほか、表の額を手数料とします。

## 【建築物エネルギー消費性能適合性判定申請】

(単位：円)

### (1) 適合性判定手数料(非住宅)

	申請 1 件当たりの手数料額 (単位：円)							
	複数建築物の連携による性能向上計画認定を受けた場合の他の建築物		非住宅建築物 (工場等)		非住宅建築物 (工場等を除く)			
					標準的な評価法		簡易な評価法	
		変更		変更		変更		変更
～ 300 m <sup>2</sup>	10,000	6,000	21,000	11,000	256,000	129,000	98,000	50,000
～ 1,000 m <sup>2</sup>	18,000	11,000	29,000	16,000	321,000	162,000	124,000	64,000
～ 2,000 m <sup>2</sup>	28,000	17,000	42,000	24,000	415,000	210,000	164,000	85,000
～ 5,000 m <sup>2</sup>	86,000	52,000	107,000	62,000	592,000	305,000	266,000	142,000
～10,000 m <sup>2</sup>	137,000	82,000	161,000	95,000	730,000	379,000	348,000	188,000
～25,000 m <sup>2</sup>	173,000	104,000	200,000	118,000	862,000	449,000	418,000	227,000
25,000 m <sup>2</sup> 超	217,000	130,000	249,000	147,000	984,000	514,000	490,000	268,000

### 備考

- 表に示す面積は、建築物省エネ法の開放部分を含んだ面積とします。
- 表に示す面積は、増改築の場合は増改築を行う部分の面積とします。
- 備考の内容は、以降の (2) 適合性判定手数料(住宅)、(3) 適合性判定手数料(複合建築物)及び (4)、(5)、(6) の軽微変更該当証明手数料についても同様です。

## (2) 適合性判定手数料(住宅)

			申請1件当たりの手数料額 (単位: 円)			
			複数建築物の連携による性能向上計画認定を受けた場合の他の建築物		左記以外	
				変更		変更
一戸建て住宅			5,000	3,000	36,000	18,000
共同住宅等	住戸部分	～ 5戸	10,000	6,000	74,000	38,000
		～ 10戸	17,000	10,000	104,000	54,000
		～ 25戸	28,000	17,000	147,000	76,000
		～ 50戸	48,000	29,000	211,000	110,000
		～ 100戸	86,000	52,000	303,000	160,000
		～ 200戸	137,000	82,000	411,000	219,000
		～ 300戸	173,000	104,000	539,000	287,000
		300戸超	185,000	111,000	633,000	335,000
	共用部分	～ 300㎡	10,000	6,000	117,000	59,000
		～ 1,000㎡	18,000	11,000	155,000	79,000
		～ 2,000㎡	28,000	17,000	194,000	100,000
		～ 5,000㎡	86,000	52,000	303,000	160,000
		～10,000㎡	137,000	82,000	389,000	208,000
		～25,000㎡	173,000	104,000	465,000	249,000
25,000㎡超		217,000	130,000	541,000	292,000	

## (3) 適合性判定手数料(複合建築物)

申請1件当たりの手数料額は、非住宅の用途に供する部分に応じた(1)適合性判定手数料(非住宅)に掲げる手数料及び住宅の用途に供する部分に応じた(2)適合性判定手数料(住宅)に掲げる手数料を合計した額とします。

(4) 軽微変更該当証明手数料(非住宅)

	申請 1 件当たりの手数料額 (単位: 円)		
	非住宅建築物 (工場等)	非住宅建築物 (工場等を除く)	
		標準的な評価法	簡易な評価法
～ 300 m <sup>2</sup>	5,000	64,000	25,000
～ 1,000 m <sup>2</sup>	8,000	81,000	32,000
～ 2,000 m <sup>2</sup>	12,000	105,000	42,000
～ 5,000 m <sup>2</sup>	31,000	152,000	71,000
～10,000 m <sup>2</sup>	47,000	189,000	94,000
～25,000 m <sup>2</sup>	59,000	224,000	113,000
25,000 m <sup>2</sup> 超	73,000	257,000	134,000

(5) 軽微変更該当証明手数料(住宅)

			申請 1 件当たりの手数料額 (単位: 円)
一戸建て住宅			9,000
共同住宅等	住戸部分	～ 5 戸	19,000
		～ 10 戸	27,000
		～ 25 戸	38,000
		～ 50 戸	55,000
		～ 100 戸	80,000
		～ 200 戸	109,000
		～ 300 戸	143,000
		300 戸超	167,000
	共用部分	～ 300 m <sup>2</sup>	29,000
		～ 1,000 m <sup>2</sup>	39,000
		～ 2,000 m <sup>2</sup>	50,000
		～ 5,000 m <sup>2</sup>	80,000
		～10,000 m <sup>2</sup>	104,000
		～25,000 m <sup>2</sup>	124,000
	25,000 m <sup>2</sup> 超	146,000	

(6) 軽微変更該当証明手数料(複合建築物)

申請 1 件当たりの手数料額は、非住宅の用途に供する部分に応じた (4) 軽微変更該当証明手数料(非住宅)に掲げる手数料及び住宅の用途に供する部分に応じた (5) 軽微変更該当証明手数料(住宅)に掲げる手数料を合計した額とします。